



いつもお世話になります。中国の故事『晋書』（しんじょ）の中にある「使我身後、不如即時一杯酒」とは、「自分の名が後世に残るよりは、今、一杯の酒を楽しんだ方がいい」という意味です。何が幸せかの問いに、昨年来日されたブータン国王夫妻の姿が思い出されます。目の前にある小さなことを大事にしたいものです。

### 痛快! えだまめ君

画:ほりひろみ



## 知っどこ! 「税務のママ知識」

### 【「法人成り」した場合の税務上の注意点は?】

個人事業主が事業を法人化することを、一般的に「法人成り」といいます。以前に、その「法人成り」について少しアドバイスをさせていただいた個人事業主の方から、「法人成りを考えていますが、法人化の際の具体的な注意点について教えていただけませんか?」というご相談を受けました。

「法人成り」をした年の所得税の確定申告では、「個人事業の廃止」「個人資産の法人への引継ぎ」「法人からの給与の支給」など、様々な所得が発生し確定申告が大変複雑になります。例えば棚卸資産を法人へ譲渡する場合、通常の販売価額の70%未満で譲渡すると低額譲渡に該当します。その場合には、譲渡した販売価額と通常の販売価額の70%に相当する金額との差額を総収入金額に算入しなければなりません。また、個人事業主のままであれば翌年の必要経費となる事業税を、特例的に見込み額で廃止年分の必要経費に算入できるなど特殊な取扱いも生じます。その他では、例えば棚卸資産以外の土地建物を法人に譲渡すれば「分離課税の譲渡所得」、車両や備品などの固定資産であれば「総合課税の譲渡所得」として税金の計算を行います。さらに法人化後は、法人から給与を受け取るため給与所得なども生じます。このように個人事業を法人化する際には、通常の間とは異なる特殊な取扱いが発生することが注意点となります。



## 今月のあなたの運勢

鑑定: 妙慎

A型	B型	O型	AB型
<p>日頃の努力が成果となって実を結ぶ月。思う存分に力量を発揮すれば、もっと有利な展開が期待できそうです!</p>	<p>予期せぬ難に見舞われやすいようです。焦らず慎重に事を進めましょう。金運面はストレスでの散財に要注意。</p>	<p>あなたの器が試される月です。部下や後輩、目下の者から相談を持ちかけられたら親身になってアドバイスを!</p>	<p>何となくヤル気が起きない今月は、手を広げず一歩ずつ前進しましょう。その一歩が思わぬ成果に繋がります!</p>

## 社員のひとこと日記



2月になり、来月で東北地方太平洋沖地震から1年になろうとしています。ニュース等でまだまだ大変な状況の方が多いことが伝えられています。

今、不自由なく生活できていることがとても幸せなことだと実感し、毎日を大切にしていきたいです。

さて、いよいよ2月16日から確定申告の期間が始まります。当社もそれに伴い慌ただしくなってきます。そんな中、最近の私の趣味というか、ストレス発散法は「編み物」です。編み物といっても、かぎ針のみ……。棒針にも挑戦したいのですが、毎年挫折しています。今年こそ、棒針で大物にチャレンジしたいです。今はかぎ針でちっちゃいものを作るだけです、とても楽しいです。作っている間、心が「無」の状態になることができ、それがとても心地よいです。作ったものは強制的に家族に押し付けるのですが、なかなか実用的なものではありません。また、編み物好きな方いらっしゃいましたら、素敵な編み図を教えてください♪

風邪やインフルエンザなどが流行る季節ですが、体調管理には気を付けて頑張りましょう！

＊ 竹長 操 ＊

## 365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

### 今月の商売のヒント:【「それ」がものを言う】

いきなりですが質問です。

「1億円・良い評判・権力」この中でいちばん「ものを言う」のはどれでしょう。



ある大学で、学生たちに一人の教授の力量を評価してもらう実験が行われました。学生を2つのグループに分け、Aグループには教授の授業風景を2秒見ただけで評価してもらい、Bグループは1学期の間ずっと教授の授業を受け、それから評価してもらいました。果たしてその結果は、グループAとBで評価がほとんど変わらなかったそうです。状況や人物を瞬時に判断した場合も、半年以上の時間をかけて判断した場合も、そのもの自体への評価はほとんど変わらないとしたら、評価の正確さは時間に比例しないことになります。

もう1つ、カリフォルニア工科大学での実験です。手の込んだ方法で同じワインを異なる値段で飲ませたところ、被験者は「高い方が美味しい」と判断したそうです。しかもその際、脳の価値判断にかかわる眼窩前頭皮質（がんかぜんとうひしつ）という部分がより活性化する傾向にあったのだとか。これはワインに限った話ではないでしょう。高いから美味しい。高いから効果がある。高いから優越感に浸る。なんとも単純な発想ですが、良いラベルが貼ってあれば良く見えるし、ラベルがお粗末なら中身もお粗末に思われるという実によくある話です。また、一度下された評価は時間が経ってもほぼそのまま、しかもその評価は「中身」より「ラベル」の方がものを言うのです。



この指摘は商売においてかなり重要なことです。要するに、「できるだけ良い評価をもらえるようなラベルを自分自身に貼っておきましょう」ということで、裏を返せば、多くの人は悲しいかなその程度の評価力しか持ち合わせていないともいえます。だからこそブランディングは大事で、ブランド商売は強固なのでしょう。お金より権力より良い評判。商売の成功を願うなら、くれぐれも評判を落としてはなりません。